

名古屋市議会議員

しん すけ

うえぞの晋介

市政レポート
No.2 (春号)
発行：2016年4月

**市政につなぐ。
あなたの声、その想い。**

うえぞの晋介は、家庭を持つ世代が、希望を持って子を産み育て、子どもたちを守り学べる環境づくりに全力を尽くします。

また「社会的弱者」と言われる方々の声、想いを市政につなぎ、希望ある暮らしの実現に取り組みます。



プロフィール

名古屋市議会議員 現職第1期
昭和50年12月生まれ
大阪航空技術専門学校卒業

役職

- ・総務環境委員会
- ・安心・安全なまちづくり対策特別委員会

**皆様から寄せられた「声」を市政につなぐ！
実現に向けて前進しています！
地域の安全のために～住みよい西区を目指して～**

地域住民から寄せられた声

西区上小田井2丁目43番地南西から名鉄高架下へかけて…
通学路にもなっているこの場所で、横断の際に車両との接触の危険性があり、小中学生のみならず、地域住民のために横断歩道を設置できないか？



うえぞの晋介の取り組み

現場は、大通りも含めた三叉路になっているため、とても危険を感じました。要望書を提出し、名古屋市・愛知県・国の審査に時間を要しましたが、無事に工事が完了しました。
今後も子ども達や住民の方々が安全・安心に暮らしていくける環境づくりに全力で取り組んでいきます。



他にも多くのご相談をいただいております。

1件ずつ、丁寧・親切に対応させていただきますのでお困りごとがございましたら、うえぞの晋介事務所までご連絡下さい。



2015年11月 本会議

観光客誘致に向けた市営交通事業の施策展開について

質問 外国人向けの「昇龍道きっぷ」を発売していくことが有効と考えるが…?

回答 中部国際空港セントレアを利用して名古屋を訪れる外国人観光客に発売した「1DAY PASS」は短期間で完売したことから、こうした乗車券の発売は有効な施策であると考える。今後、名古屋を訪れる外国人観光客は、ますます増加することが予想されることから、中部国際空港セントレア経由のお客様だけでなく、新幹線等で名古屋を訪れるお客様にもご利用いただけるよう、発売場所の拡大等により利便性を高め、外国人観光客のニーズに合った乗車券を発売していきたい。

質問 観光客誘致に向けて、都心ループバスを新たに大須地区に延伸する考えは?

回答 現在、公共交通アクセスについては、地下鉄での移動が中心となっているが、市バスの利用促進や観光客誘致の観点から、大須地区における市バスのさらなる利便性向上は重要な課題であると認識しており、都心ループバスの大須地区への延伸については、公共交通の側面から名古屋のまちの賑わいづくりや観光客誘致の一助になると想え、都心部を巡回するバス路線の魅力向上策の一つとして検討していきたい。

2016年2月 本会議

学童保育のさらなる充実に向けて

質問 「子ども・子育て支援新制度」のスタートにより、「学童保育」拡充の転換期を迎えており、新しい法整備の下、運営場所の確保が難しいなどの声も聞かれる。

学童保育を運営する育成会の運営場所確保に向け、名古屋市としてどのように対応するか。

回答 育成会は、保護者と地域の方の理解と協力により運営されており、名古屋市として運営費を助成するなどの支援をしている。また、平成28年度には、家賃補助の増額を予定している。

学童保育を運営する育成会の運営場所の確保についても、必要な支援に努めていく。

質問 子供たちの成長をサポートする常勤職員の待遇改善が求められる。

常勤職員の待遇改善について早期に対応が必要であると考えるが…

回答 留守家庭児童育成会に対する助成は、保護者が昼間家庭にいない児童の健全な育成のため、重要であると考えている。今後も支援を継続していくとともに、国の補助制度も一層充実が図られるよう、国に対しても要望していく。

新堀川上流部の悪臭について

質問 新堀川上流部における悪臭について、多くの市民から苦情が寄せられている。

まずは、原因調査を実施し、悪臭について対策をしていくべきではないか。

回答 環境科学調査センターにおいて、悪臭物質の分析を行い、悪臭の発生原因の調査をしていきたい。

臭気対策については、将来の脱臭設備の更新に合わせて、より効果的な脱臭方法について検討していく。





なごや小学校の建設について



小規模校対策に関する実施計画に基づき、小規模校であった幅下小学校・江西小学校・那古野小学校の3校を統合した「なごや小学校」の新校舎を旧幅下小学校的校地に建設することとなり、現在建設中です。

＜今後の整備スケジュール＞

H27年12月～H29年3月	校舎建設
H28年7月～H29年3月	体育館・プール・外構改修
H29年4月	新校舎供用開始

名古屋市北名古屋工場(仮称)整備運営事業について

現在、北名古屋市・豊山町のごみは、北名古屋衛生組合の環境美化センターで処理しています。しかし、施設が老朽化してきたことから、その対応を「第2次愛知県ごみ焼却処理広域化計画」に基づいて愛知県、本市とともに検討を重ね、本事業は、環境美化センターの敷地拡張を行い、本市と北名古屋衛生組合が共同で新たなごみ処理施設を建設することとなりました。また、現在休止中の富田工場は再稼働する予定です。



＜今後の整備スケジュール＞

平成28年3月8日契約
工事期間：平成28年3月～平成32年6月末
運営機関：平成32年7月～平成52年6月末(20年間)

名古屋城天守閣再建について

名古屋城の魅力を高めるために、本丸御殿の復元など、順次整備を進めています。



現天守閣は、再建されてから56年が経ち、コンクリートの劣化、設備の老朽化、石垣の変形、石材の劣化に加えて、耐震性能が現行基準に合わないなど、様々な課題を抱えつつも、整備を進めています。また、市民の方々にアンケート調査を行ったり、議会での議論の場を持ったりしながら、市長に「市民の意見」と「議員の意見」を提示しています。

＜民主党名古屋市議団の考え方…＞

天守閣再建については、いくつかの判断基準があると考えている。現時点での把握では、否定的側面だけではないととらえているが、多額の税金投入が必要なことから、時間をかけてしっかり検証して判断すべきことだと考える。

河村市長のオリンピックまでに5年間で再建というのはいさか拙速ではないかと感じており、市民の皆様の理解、共感、賛意を時間をかけて醸成し、さらに丁寧に工期も適切にかけた上で名古屋人の魂のこもった名古屋城の再建につながるようにしなければいけない。



2015年11月23日 市政報告会を開催しました！

昨年11月23日に、西区役所講堂にて行いました市政報告会におきましては、多くの方に参加していただき、ありがとうございました。市民の皆様、一人一人のお顔を見ながらお話をすることできて、とても有意義な時間を過ごすことが出来ました。今後も定期的に報告会を開催していきます。

(1)名古屋市会について

昨年4月にスタートした名古屋市会の構成、運営、議会予定、委員会等について、ご報告させていただきました。



(2)議案外質問について

6月定例会、9月定例会での個人質問の内容と回答についてご報告させていただきました。

(3)うえぞの晋介 ある1日の活動の様子について

朝の起床から午前中は街頭あいさつ、事務作業、市役所にて本会議、昼食後の現場視察、最終資料チェック、事務作業…とある1日の活動内容を例に、ご報告させていただきました。

(4)質疑応答

9月定例会での個人質問の内容については、「東海交通事業の城北線について」詳細な内容について、西区の避難所の非常用トイレの配備状況等について質問がありました。

名古屋市議会 議員報酬をめぐる議論について

名古屋市議会 議員報酬をめぐる議論について、様々な場で議論があります。

まずは、これまでの経緯と現状について皆様にご報告します。

■～2011年5月

制度値として、議員報酬は年間1,633万円と定められていました。

■2011年5月～

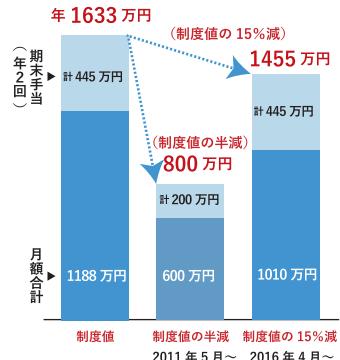
名古屋市の議員報酬は2011年、市長の選挙公約を踏まえ、全会一致で特例として800万円に半減となりました。

■2016年4月より実施される条例案

可決された条例案は、半減されていた報酬を制度値の約1,630万円に戻し、そのうえで月額給与を15%削減する内容となりました。

なお、15%の削減幅は政令市の中では最大とされています。

名古屋市議 報酬をめぐる経緯



<地方自治法においての議員報酬に関する条文>

「地方自治法の趣旨を踏まえ、本市の財政規模、事務の範囲、議員活動に専念できる制度的な保障、公選としての職務や責任等を考慮し、別に条例で定める。」

上の条文は、個人の資産の多寡にかかわらず、誰でも議会で活躍できる最低限の保障を議員報酬に求めたものです。

<うえぞの晋介の考え方>

議員報酬が税である以上、説明が不足しているという市民の批判は謙虚に受け止めたいと考えております。

市民の皆様に向けて、あらゆる機会を通して本件に関わる説明を尽くしたいとの思いを抱いています。

また、議員報酬のあるべき額については、今回の報酬額が全てと考えておりません。

今後も市長に対して特別職報酬等審議会に諮問していくたいと考えています。